

町文化祭 芸術の秋を楽しもう

文化協会所属クラブ・町民の方などの作品展示会や芸能発表会、その他、表千家茶席、俳句会、短歌会、囲碁会、将棋会などを行います。みなさんの参加をお待ちしています。

とき 11月1日(土)・2日(日)
ところ 町民会館・町体育館

申込方法 別途配布申込書または町民会館・文化会館備付けの申込書を9月28日(日)までに町民会館または文化会館へ
参加資格 町内にお住まいの方、町内塾等に通っている方

◆問い合わせ
社会文化課生涯学習班
☎1358



図書館ギャラリー

昭和紙芝居の世界展

とき 10月4日(土)～11月9日(日)
午前9時30分～午後5時30分



月曜休館、10月7日(火)・11月4日(火)は休館
まだ、テレビが普及する以前、子供たちの楽しみは自転車で行く紙芝居のおじさんでした。わくわくしながら見入った絵は口調とともに引き込まれる世界感を持っていました。

懐かしい昭和初期の紙芝居を40作品展示。若きころの「いわさきちひろ」や「佐藤忠良」など有名作家も作画を担当しています。紙メディアの昭和をご覧ください。

◆問い合わせ
図書館 ☎3311

房総発見伝 in 狂言・鬼の来迎

虫生地区の広済寺に伝わる「鬼来迎」が題材の創作狂言を公演

とき 11月8日(土) 午後2時開演
ところ 青葉の森公園芸術文化ホール

演出

レクチャー&デモンストレーション
狂言「伊呂波」(出演…小笠原匡、小笠原弘晃)
狂言「成上り」(出演…小笠原匡、山本豪一、吉住謙)
創作狂言「鬼の来迎」(出演…小笠原匡、狂言ワークショップ参加者ほか)

入場料 S席4,000円/A席3,000円(学生は各1,000円引き)

◆問い合わせ
青葉の森公園芸術文化ホール
☎043(266)3511

♪作品展示♪

【町民会館ミニギャラリー】

9月 新ペン習字クラブ

10月 涼風生花クラブ

【文化会館ロビー】

9月 つくしクラブやまぶき書星会

10月 アートクレイクラブ

【サビア】

9月 華舟会

10月 つくしクラブやまぶき書星会

こうほう博物館

vol.6

屋形四社神社の椰の木

横芝屋形地区の海岸寄り栗山川に近くに、こんもりとした社に囲まれた中に四社神社があります。

四社神社は須佐之男命・天児屋根命・別雷命・天神様の四柱の神様を祀っていることから名が付き、このほか境内には子易神社・三峰社・浅間社もあります。神社の北側には粉豆遺跡があり、平安時代の土器と共に鍛冶工房跡が検出されました。また、屋形地名は、平安時代の中ごろ、平良兼が館を構えたところから付いたと言われ、その館のあった所が四社神社であるとも言われています。

と、マキ(楨)科の裸子植物の一種で、暖地に生える日本固有の樹木で、雌雄異株でかなり高木になる常緑樹です。この椰の木は和歌山県新宮市にある熊野速玉大社では神木とされ、大社境内には国指定の樹齢千年の大樹が植栽されています。信仰の対象ともなっています。そのため全国の熊野神社にこの椰の木が植えられて

いることが多く、町内宮内の熊野神社にも見ることができ、四社神社の椰の木は、本殿の両脇に雌雄両株が植えられ、向かって右側が雄木、左側が雌木です。左の雌木には秋になると実が成り、株元には沢山の子供の椰の木が生えています。この雌の椰の木は珍しく、また雌雄両木が植えられていることもまれです。このように熊野大社に縁の深い椰の木が、四社神社に植えられていることは、同神社がもともと須佐之男命を祭神とする熊野神社であったと思われ、現在はこの椰の木をはじめとする鬱蒼と茂る照葉樹林に囲まれ、静謐を守っている四社神社ですが、毎年一月に行われる里神楽は、一時の賑わいを見せます。

雄の椰の木



雌の椰の木

